

個別事業計画書

所管部署：福祉部 高齢福祉課

(単位:千円)

事業名	シルバー人材センター活動支援事業	細事業名		新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る	根拠法令等				
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する					
	(7)高齢者・障がいのある人の社会参加の促進					
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	高齢者の生きがいづくりの拠点が求められている。		平成21年度 予算現額			17,609
			平成22年度	高齢者の活動支援のために、高齢者に適した仕事を受注し、生きがい対策をもとに就業の機会を提供している(財)南丹市福祉シルバー人材センターに対して活動運営費を助成する。また、シルバー人材センター設置市町村との連携や情報交換を行なう。	高齢者の社会進出により、高齢者の自立を図る。	16,659
具体的な実施内容	高齢者の活動支援のために、高齢者に適した仕事を受注し、生きがい対策をもとに就業の機会を提供している(財)南丹市福祉シルバー人材センターに対して活動運営費を助成する。		平成23年度	高齢者の活動支援のために、高齢者に適した仕事を受注し、生きがい対策をもとに就業の機会を提供している(財)南丹市福祉シルバー人材センターに対して活動運営費を助成する。また、シルバー人材センター設置市町村との連携や情報交換を行なう。	高齢者の社会進出により、高齢者の自立を図る。	15,659
事業の目的	高齢者の生きがいづくり活動支援を図る。		平成24年度	高齢者の活動支援のために、高齢者に適した仕事を受注し、生きがい対策をもとに就業の機会を提供している(財)南丹市福祉シルバー人材センターに対して活動運営費を助成する。また、シルバー人材センター設置市町村との連携や情報交換を行なう。	高齢者の社会進出により、高齢者の自立を図る。	15,659
事業の効果	高齢者の社会進出により、高齢者の自立が図れる。					